



我が三中

令和7年度

土浦市立土浦第三中学校

(小中一貫校) 学校だより

令和7年5月28日 第2号

文責：柴崎 則史

6月 飛躍の時、総体に向けて・・・

7年生が入学してから2ヶ月が過ぎようとしています。新しい友達もでき、放課後の部活動も始まるなど、中学校の生活にも徐々に慣れてきたようです。8・9年生の頑張る姿を追いかけて、土浦第三中学校のよき伝統を受け継いでほしいと思います。

この時期は、気温差が大きく、熱中症が見られる時期でもあります。規則正しい生活を心がけ疲れを溜めないよう、ご家庭のご協力をお願いします。

第75回 土浦市中学校陸上競技大会

5月2日（金）に市陸上競技大会が行われました。あいにくの天候でしたが、練習の成果を発揮し、女子、総合ともに準優勝という素晴らしい結果を出すことができました。結果は、以下の通りです。

男子の部

種目	学年	名前	順位	記録
1年男子100m	7年	塙 敢太	第6位	14秒42
1年男子100m	7年	中村 恵冬	第8位	14秒59
2年男子100m	8年	戸田 琉陽	第2位	12秒72
3年男子100m	9年	藤田 颯介	第6位	13秒05
共通男子200m	9年	本橋 映亮	第3位	25秒24
共通男子400m	9年	畑瀬 汐翔	第6位	63秒67
共通男子3000m	9年	根本 淳平	第6位	10分26秒71
共通110mH	8年	打田 結翔	第5位	22秒39
共通男子砲丸投	9年	弓削 大地	第6位	7m79
共通男子砲丸投	9年	大橋 理才人	第7位	7m38
4×100mR		戸田・本橋・中村・米満	第7位	49秒71

女子の部

1年女子100m	7年	森谷 由菜	第1位	14秒45
1年女子100m	7年	渡邊 栞	第6位	16秒09
3年女子100m	9年	齊藤 めい	第1位	13秒37
3年女子100m	9年	鈴木 とわ	第5位	15秒56
共通女子200m	9年	眞上 紗和	第6位	31秒19
共通女子800m	9年	玉井 璃音	第1位	2分33秒95
共通女子800m	8年	本間 莉希	第8位	2分51秒65
共通女子1500m	9年	金城 星南	第8位	5分55秒14
共通100mH	8年	石山 愛華	第5位	22秒48
共通100mH	8年	柿崎 愛菜	第6位	24秒82
共通走高跳	9年	櫻田 結愛	第1位	1m25
共通走幅跳	9年	新沼 眞	第2位	3m61
共通走幅跳	9年	渡辺 凛姫	第8位	3m13
共通砲丸投	9年	中嶋 愛実	第5位	6m92
4×100mR		眞上・齊藤・柿崎・渡辺	第5位	57秒67

【6月の主な行事】

10日（火）
性教育講演会 9年
11日（水）
管理主事訪問
17日（火）～22日（日）
市総合体育大会
25日（水）～26日（木）
県南水泳大会
27日（金）
実力テスト全学年
29日（日）～30日（月）
通信陸上

令和7年度 生徒総会

令和7年度の生徒総会も1,2時間目の開催となりました。幸い気温もそれほど高くない中、生徒会が中心となり、各委員会、学級、部活動がそれぞれの目標やスローガン、取り組みを伝え合い、全生徒が一つになって、土浦三中をよりよい方向に進めていこうとする熱い気持ちが強く感じられる総会となりました。令和7年度生徒会スローガン「協創～個性を発揮し、生徒全体が協力して創り上げる新たな三中～」のもと、共に手を取り合い、個性あふれる三中にしてほしいと思います。

令和7年度 晝田知輝 生徒会長 より あいさつ

令和7年度生徒会スローガンは、「協創～個性を発揮し、生徒全体が協力して創り上げる新たな三中～」です。

「協創」という言葉には、一人一人の個性を尊重し、生徒全体で「協」力していままでにない新たな三中を「創」り上げていこうという想いが込められています。三中で過ごす全員が自分自身を出せるような学校にするためには、皆さん一人ひとりの意見が必要です。それを目安箱の確認・回答、中央委員会の開催など生徒会で取り入れ、学年を越えて関わりながら活動していけたら、実現に繋がるとともに、三中全体の意識が高められると考えています。

このスローガンを掲げ、個性を大切にし、生徒全員で団結・協力・連携するなどのパートナーシップで、共に道を切り開いていきましょう。

また今年も、スローガンと別に、生徒会の一人一人が意識して行動できるように行動目標を決めました。挑戦・継続・黙働清掃です。「挑戦」には、伝統にとらわれずに新しいことに挑戦し、学校生活を今まで以上により良くしていくという意味が、「継続」には、今までできていたことを継続していくことや、挑戦することを1年間継続していくという意味が、「黙働清掃」には、少しの間、黙働で清掃に集中することで他のことへの集中力もあげようという意味が込められています。

これらを行動に移すことでより充実した日々を送れると考え、生徒会の行動目標は「挑戦・継続・黙働清掃」になりました。皆さんご協力お願いします。



晝田知輝 生徒会長 より 生徒心得について

2021年から生徒会の先輩たちは、学校全体で頭髪に関わる生徒心得の改正について検討・話し合いをしてきました。その改正を実現するために、本当に多くの時間を費やして、中央委員会も何度も開かれました。その結果が、現在の生徒心得になります。

私も含めて、生徒会一人一人が気を付けなければならないことは、自由だから何をしてもよい。どんな髪型になってもよい、ということではないということ。時と場合、場所に合ったふさわしい髪型にすること。これを意識して実行し続けていかななくてはなりません。髪型に関する自由を主張した私達は、それ以外のきまりもしっかり守っていかななくてはなりません。手首に髪ゴムを付けてはいけなくなっています。リュックに付けてよいキーホルダーの数は1つとなっています。靴下の色は自由ではありません。きまりは一人一人が守ることが大切です。「これくらい平気」と思うてしまうのは自分勝手ではないでしょうか？

きまりをしっかり守って生活すること。それが私たちが主張した権利に対する責任の取り方です。よろしくお願いします。